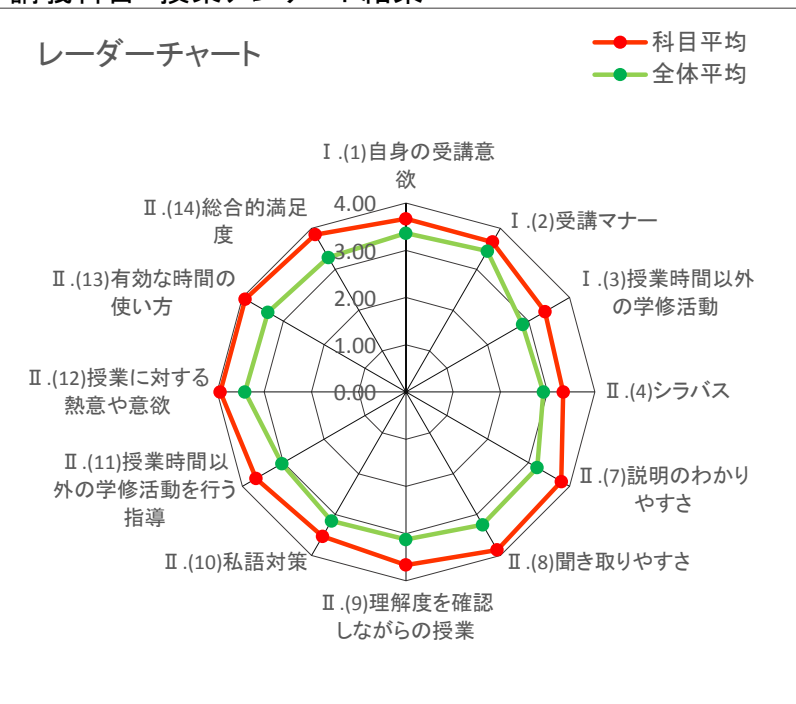
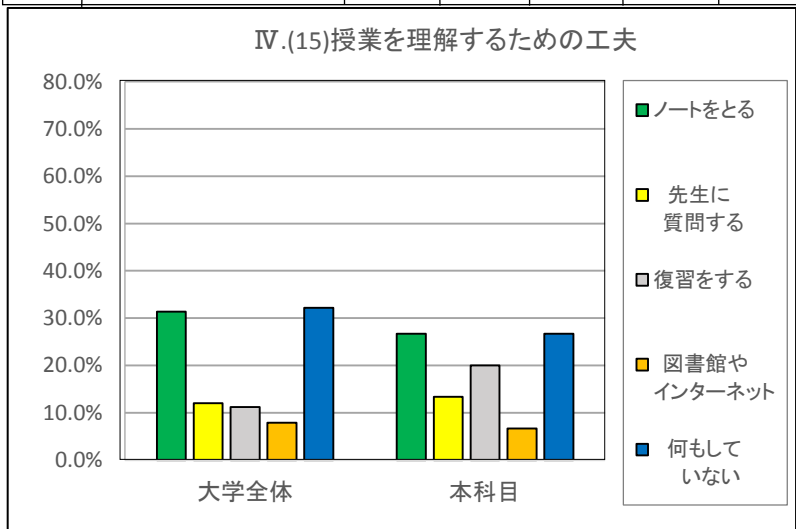


講義科目 授業アンケート結果



※レーダーチャートの平均は4段階評価 4(そう思う)、3(ややそう思う)、2、(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

〈※複数選択可項目〉	ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
IV.(15) 授業を理解するための工夫	26.7%	13.3%	20.0%	6.7%	26.7%



アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2015年度 前期
時間割番号	34109
科目名	英米文学
教員名	

①授業計画の達成度について

本授業では、英米に住む人々が幼いころから触れてきた英米文学を学ぶことで、その文化の言語、歴史、文化的な特性についての基礎的な知識を身につけることを目標としている。そこで、児童文学作品を選び、文化背景にまで広げられるような授業を目標とした。授業アンケート結果をみると、ある程度は達成できたと考えている。

②授業の進め方について

前半には、認知言語学の視点を取り入れながら、文法説明と訳を講義形式で行った。後半には、該当場面の劇活動と振り返りのための映画視聴をおこなった。劇活動は、物語の内容が理解できていないと正確に演じることができないため、グループで協力しながら理解度を高めていた。それが、(9)に表れていると考えている。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について

文学的な読みとして、登場人物の心理を物理的位置関係からつかむという方法をとった。毎回提出の学習ポートフォリオに、受講生の気づきを伸ばすためのフィードバックを行った。次年度は全受講生の気づきがさらに伸びるような方法を検討したいと思う。

	設問No	科目平均	全体平均
受講姿勢	I.(1)	3.67	3.36
	I.(2)	3.67	3.45
	I.(3)	3.40	2.86
受講内容・方法	II.(4)	3.33	2.91
	II.(5)		
	II.(6)		
	II.(7)	3.80	3.21
	II.(8)	3.87	3.25
	II.(9)	3.67	3.13
	II.(10)	3.53	3.16
	II.(11)	3.67	3.04
	II.(12)	3.93	3.41
	II.(13)	3.93	3.37
満足度	II.(14)	3.85	3.29

	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢		
I.(1)~(3)	3.58	3.22
講義内容・方法		
II.(4)~(13)	3.72	3.18
総合的満足度		
III.(14)	3.85	3.29